

# 嬉 望

第 11 号  
平成25年10月31日  
兵庫教育大学  
教職大学院  
学校経営コース  
大学院生編集部

「嬉望」は、本学加東キャンパスが嬉野台地区にあることと、「希望」とをかけた造語です。



## 多彩な授業で力量形成

二年生は中間報告を終え、インターシシップもいよいよ大詰めの時を迎えました。改善プランの策定に向けて、総決算の時期です。

一年生は多彩な専門科目の学びを通じて、管理職や教育行政職員としての資質をさらに高め、知識・技能を深化させていくこととなります。

そこで、前号に続き今号でも一年生後期の専門科目を紹介して参ります。また、各地で展開されている様々なフィールドワークの様子を概観し、学校経営コースの活動の様子やそこで得られた学びの成果等についてもお知らせしたいと思います。



### 一年生 後期 専門科目の紹介 その2

【学校組織マネジメントと学校評価  
担当：浅野教授(木曜)】

この授業は、共通科目の「教員のための学校組織マネジメントの実践演習」で学んだ学校組織マネジメント・学校評価の理論と実践方法の基礎を踏まえて、学校管理職と教育行政職に求められる学校組織マネジメント・学校評価の実践的力量を育成することを目的としています。院生現任校の学校改善・改革チャートを作成するプロセスでは、「ありたい姿の検討」「現状把握」「課題設定」「改善案検討」「発表」の一連の流れを経験すること

授業風景



で、総合的な問題解決能力(ソリユーション)の育成をねらいとしています。改善チャートの完成を目標として分析力を高め、二年生での改善プラン作成の着眼点を養える授業となります。

【カリキュラムの開発と学校の特色づくり 担当：安藤准教授(木曜)】

この授業では、カリキュラムに関する基礎理論を学び、それに基づいたカリキュラム開発の手法を学びます。あわせて、カリキュラム開発による学校の特色づくりの方法を考察していきます。まず学習指導要領の変遷や学校の自主性・自律性、各校

での教育課程編成、研究開発校制度、教育課程特例校制度等、基礎的な知識を身につけ、カリキュラムマネジメントやカリキュラム開発の第一人者の特別講義で学習を深めていきます。さらに、フィールドワークとして研究開発学校を視察し、最終的には「理想とする研究開発学校の申請書を書く」という課題にグループで挑戦します。いかに現行の枠にとらわれない自由な発想でカリキュラム開発ができるかが鍵を握っています。



授業風景

### 現職教員による 学部授業でのミニ講座

本学の最大の利点のひとつに、現職教員の知識や技術・経験を、学部生の学びに活用できるということが挙げられます。後期学部三年生の授業「学校経営論」(浅野教授)では、院生一年生が毎時間ワン

ポイントレクチャーとして、「返事指導と健康観察」「学級開き」「初めての参観日」等のテーマに沿ってミニ講座の講師を務めます。経験に裏打ちされた実践的な取組が披露されるので、学部生も真剣に話に聞き入っています。

また、院生一年が提供する実践事例に基づいて「組織づくり」「学校ビジョンづくり」といった学校経営の基本を、学部生がグループ演習を通じて身につけていきます。

これらの活動は、院生一年の現職教員にとっても後進を育てる経験を積むこととなり、管理職や教育行政職員としての力量形成につながっていきます。まさに「本学の強み」を活かしたマネジメントが効いた取組の一例ですね。



